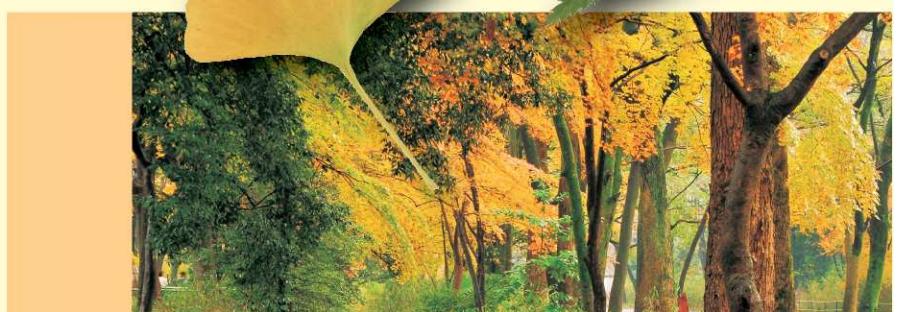


平成  
19年度

第23回

# 京都まちとみどり 写真コンクール 入選作品集



主 催 ▶ 京都府都市計画協会  
共 催 ▶ 京都府  
京都市  
(財)京都府公園公社  
(財)京都市都市緑化協会  
(社)京都府造園建設業協会  
後 援 ▶ 京都府市長会  
京都府町村会  
京都新聞社  
KBS 京都  
エフエム京都  
NHK 京都放送局  
協 賛 ▶ 京都府造園組合連合会  
京都府写真材料商業組合  
(社)日本植木協会京都府支部  
(社)日本造園建設業協会京都府支部  
(財)日本造園修景協会京都府支部  
富士フィルムイメージング株式会社  
(順不同)



## 京都まちとみどり写真コンクール

緑のオープンスペースは、大気の浄化、気温の調節など良好な環境づくりに大切な役割を果たしているほか、潤いのある生活環境の確保、レクリエーションの場の提供など多くの役割を担っており、安全で快適な都市環境の形成に欠くことのできないものです。

このような緑の重要性と都市緑化の必要性に対する理解を深めるために、10月の「都市緑化月間」を中心に、全国各地で緑と公園に関する様々な行事が行われています。

京都では、この「都市緑化月間」の行事の一つとして、「伝えたい暮らしと緑の景観」、「まちの緑と公園」、「身近な小さな緑」、「まちの水と緑」などをテーマに「第23回京都まちとみどり写真コンクール」を行いました。特別賞として「亀岡市長賞」も設け、415点の応募作品の中から入選作品44点を選びました。

主催：京都府都市計画協会

共催：京都府・京都市

(財) 京都府公園公社

(財) 京都市都市緑化協会

(社) 京都府造園建設業協会

# 第23回 京都まちとみどり写真コンクール 入選作品一覧

(敬称略)

## ◆ 京都府知事賞

「ふれあいの森」

村田 浩

## ◆ 京都市長賞

「春雨の祇園の夜」

松浦 貞女

## ◆ 亀岡市長賞

「盛夏」

荒木 正義

## ◆ (財) 京都府公園公社理事長賞

「花と涼爽な少年」

貞廣 哲也

## ◆ (財) 京都市都市緑化協会理事長賞

「安らぎの屋上庭園」

堀川 徳子

## ◆ (社) 京都府造園建設業協会長賞

「みどりの径」

大藪 崇司

## ◆ 京都新聞社賞

「水辺の花嫁さん」

深井 賢二

## ◆ KBS 京都賞

「錦秋の落葉拾い」

安田 恵造

## ◆ エフエム京都賞

「格子の中から」

神内 宏輝

## ◆ NHK 京都放送局長賞

「ボールを持った少年たち」 安藤 一朗

## ◆ 富士フィルムイメージング(株)賞

「ほら、何かいるよ?」

東 義宣

## ◆ 優秀賞 (順不同)

「野鳥も憩う」

塩見 芳隆

「初夏の香り」

木下 正治

「風と遊ぶ」

安田 弘

「花と緑バラ庭園の和み」

池田 彰男

「ぼたんの寺庭」

大内 昌男

## ◆ 佳作 (順不同)

「春の日差し」

高橋 好子

「頑張って、咲いてま～す」

谷口 隆捷

「水ぎわの彩 (いろどり)」

谷口 誠勝

「緑に溶けこむ少女」

亀井 艶子

「花につつまれて」

南條 慶一人

「宿題の読書は木蔭で」

田中 靖人

「新緑並木と歩道」

三浦 昭治

「新緑の大堰川」

山本 清

「モミジアオイとチンチン電車」

田中 泰之

「水遊び」

宅間 朝子

「厳しい暑さ」

清水 文雄

「涼し水」

飯田 義彦

「いつもの路地」

上村 直美

「あじさい満開」

金岡 光春

「水遊び」

小瀬 正勝

「町家と緑」

桑原 正男

「夏の曾東川」

柴田 武

「木陰で休息」

小畠 礼司

「緑樹に舞う」

清水 一文

「緑の自転車道を行く」

上門 俊夫

「想い出づくり」

深井 征子

「町屋の生活」

松尾 寛治

「花をつむ園児」

高橋 且見

「芝桜の中で」

松原 和子

「緑の團欒舗道」

中村 邦夫

「憩いの場」

河野 實

「ライトアップ」

青木 義一

「いつ出るかな」

岡村 真三

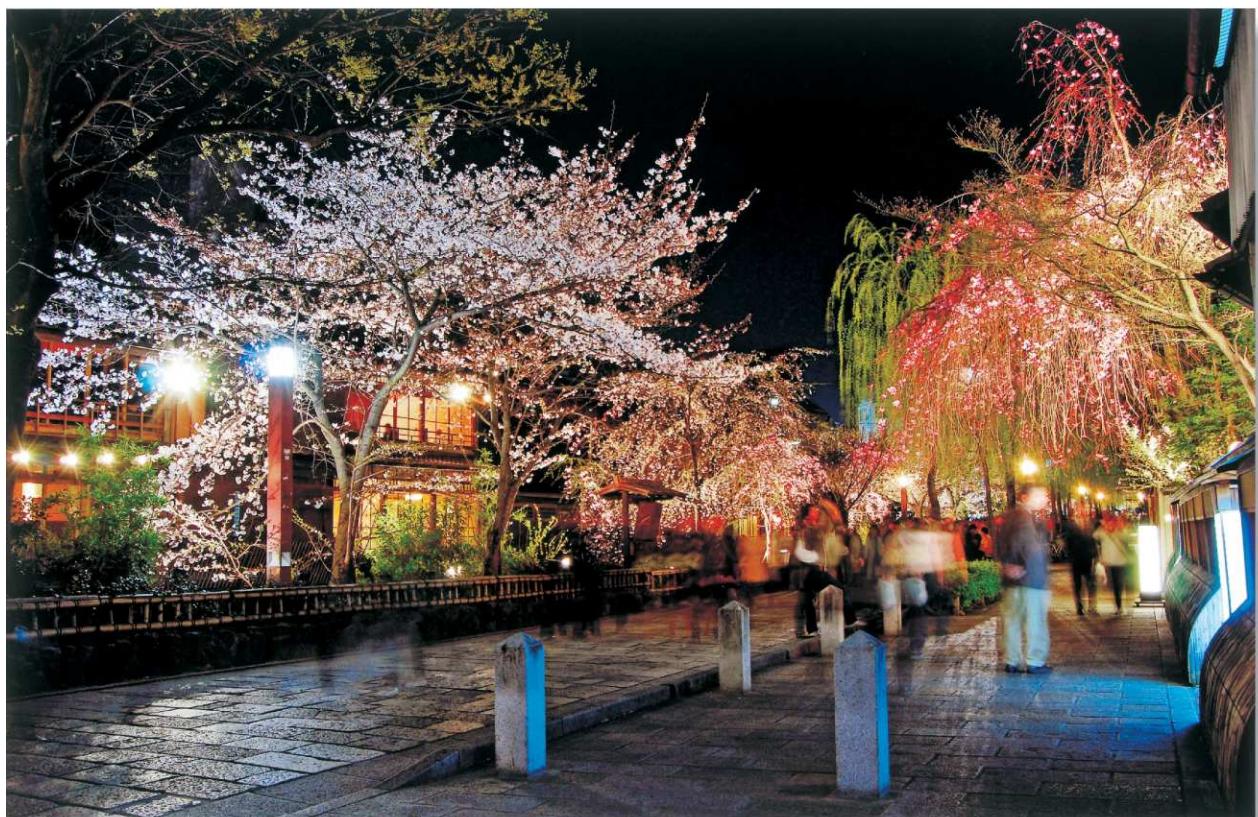
京都府知事賞1点、京都市長賞1点、亀岡市長賞1点、(財)京都府公園公社理事長賞1点、(財)京都市都市緑化協会理事長賞1点、(社)京都府造園建設業協会長賞1点、京都新聞社賞1点、KBS 京都賞1点、エフエム京都賞、NHK 京都放送局長賞1点、富士フィルムイメージング(株)賞1点、優秀賞5点、佳作28点 合計44点

京都府知事賞



「ふれあいの森」村田 浩  
太陽が丘（宇治市）

京都市長賞



「春雨の祇園の夜」 松浦 貞女  
祇園（京都市東山区）

特別賞(亀岡市長賞)



「盛夏」荒木 正義

保津「観光ひまわり園」(亀岡市)

(財)京都府公園公社理事長賞



「花と澆溉な少年」貞廣 哲也

京都府立植物園(京都市左京区)

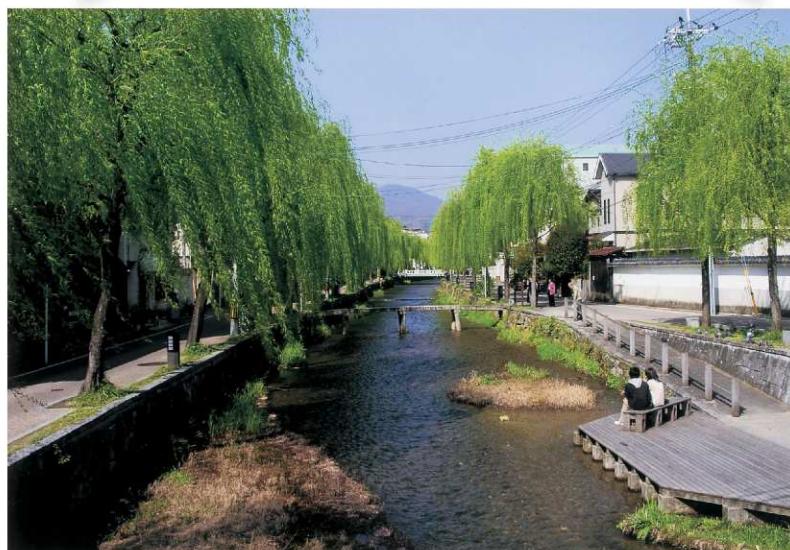
(財)京都市都市緑化協会理事長賞



「安らぎの屋上庭園」堀川 徳子

中京区役所屋上（京都市中京区）

(社)京都府造園建設業協会長賞



「みどりの径」大藪 崇司

白川古門前通（京都市東山区）

京都新聞社賞



「水辺の花嫁さん」深井 賢二  
京都府立植物園（京都市左京区）

エフエム京都賞



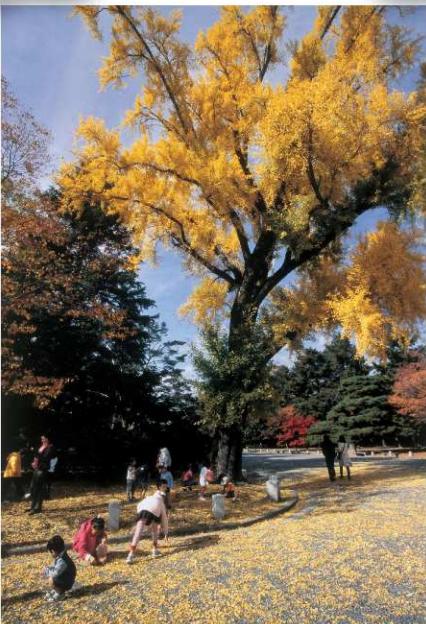
「格子の中から」神内 宏輝  
菊屋町（京都市中京区）

NHK京都放送局長賞



「ボールを持った少年たち」安藤 一朗  
唐橋西寺公園（京都市南区）

KBS 京都賞



「錦秋の落葉拾い」安田 恵造  
京都御苑（京都市上京区）

富士フィルムイメージング株賞



「ほら、何かいるよ？」東 義宣  
京都府立植物園（京都市左京区）

## 優秀賞



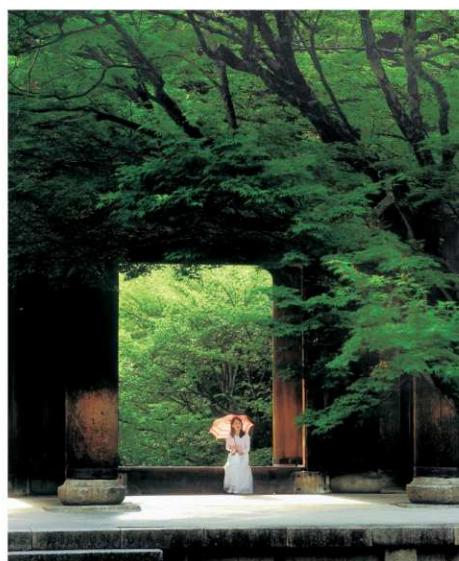
「野鳥も憩う」 塩見 芳隆

梅小路公園（京都市下京区）



「ばたんの寺庭」 大内 昌男

石原町（福知山市）



「初夏の香り」 木下 正治

南禅寺（京都市左京区）



「風と遊ぶ」 安田 弘

京都御所（京都市上京区）



「花と緑バラ庭園の和み」 池田 彰男

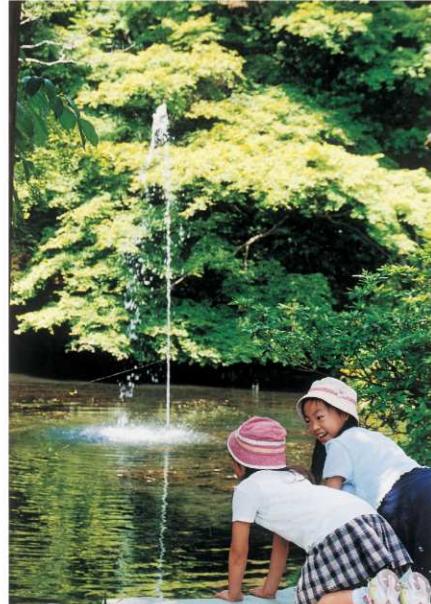
ガレリアかめおか（亀岡市）

# 佳 作



「春の日差し」高橋 好子

梅小路公園（京都市下京区）



「緑に溶けこむ少女」亀井 艶子

八瀬（京都市左京区）



「頑張って、咲いてま～す」谷口 隆捷

北大路通大宮西（京都市北区）



「花につつまれて」南條 慶一

京都府立植物園（京都市左京区）



「水ぎわの彩（いろどり）」谷口 誠勝

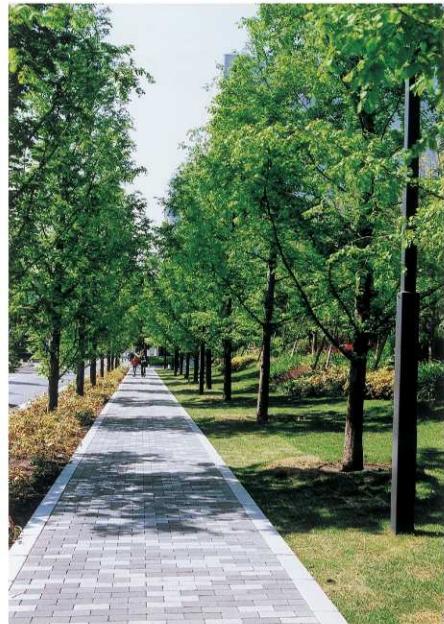
高野川（京都市左京区）



「宿題の読書は木蔭で」田中 靖人

梅小路公園（京都市下京区）

# 佳 作



「新緑並木と歩道」三浦 昭治  
西院佐井通（京都市右京区）



「水遊び」宅間 朝子  
七谷川（亀岡市）



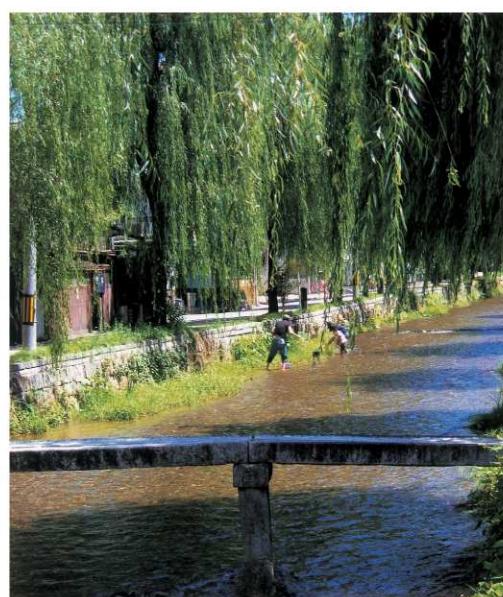
「厳しい暑さ」清水 文雄  
京都府立植物園（京都市左京区）



「新緑の大堰川」山本 清  
嵐山（京都市右京区）

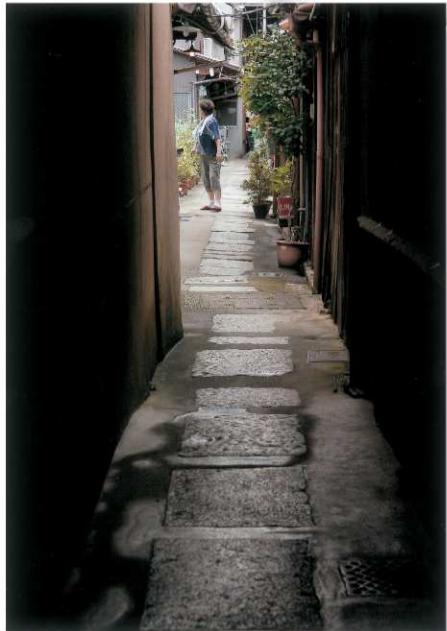


「モミジアオイとチンチン電車」田中 泰之  
梅小路公園（京都市下京区）



「涼し水」飯田 義彦  
華頂道白川（京都市東山区）

# 佳 作



「いつもの路地」上村 直美

鞘町通り七条上ル（京都市東山区）



「町家と緑」桑原 正男

吳服町（亀岡市）



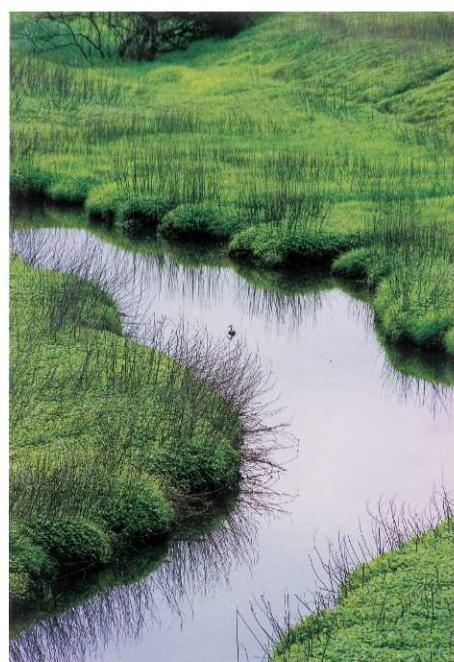
「あじさい満開」金岡 光春

静市（京都市左京区）



「水遊び」小瀬 正勝

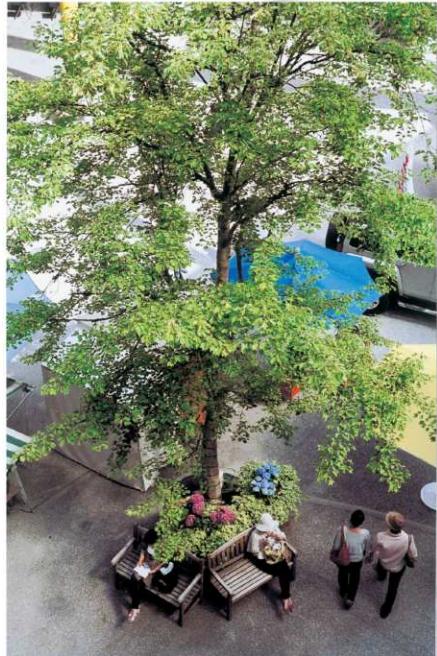
亀岡運動公園（亀岡市）



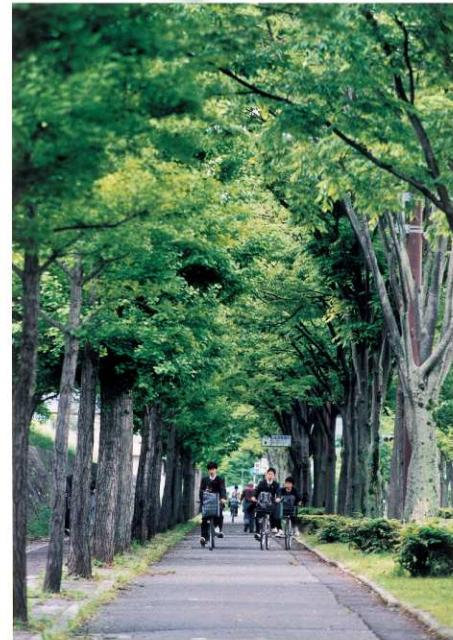
「夏の曾束川」柴田 武

天ヶ瀬上流曾束川河口（宇治市）

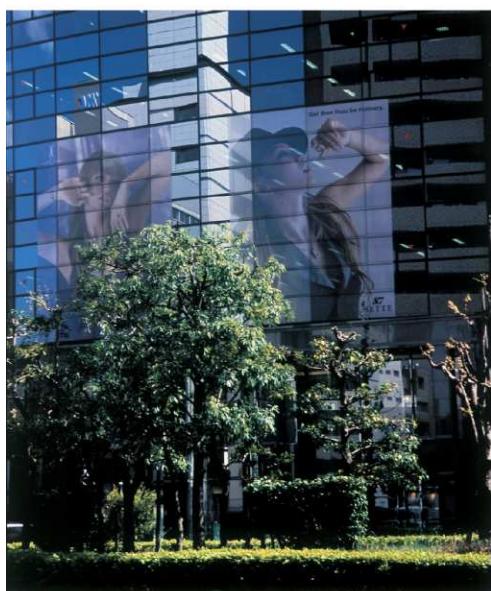
# 佳 作



「木陰で休息」 小畠 礼司  
新風館（京都市中京区）



「緑の自転車道を行く」 上門 俊夫  
新林通（京都市西京区）



「緑樹に舞う」 清水 一文  
烏丸五条（京都市下京区）



「想い出づくり」 深井 征子  
太陽が丘（宇治市）



「町屋の生活」 松尾 寛治  
亀岡市内

# 佳 作



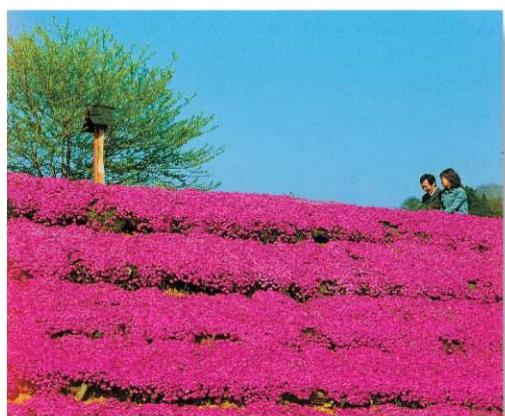
「花をつむ園児」高橋 且見

北大路橋上流賀茂川（京都市北区）



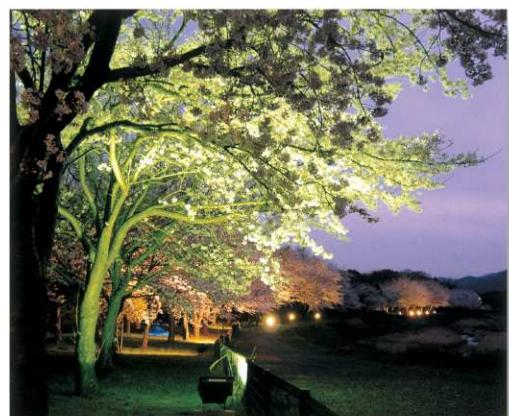
「憩いの場」河野 實

亀岡市内



「芝桜の中で」松原 和子

長尾町（福知山市）



「ライトアップ」青木 義一

さくら公園（亀岡市）



「緑の回遊舗道」中村 邦夫

堀川五条（京都市下京区）



「いつ出るかな」岡村 真三

亀岡運動公園（亀岡市）

# 23回 京都まちとみどり写真コンクール講評

審査委員長 能勢 安治(京都府写真家協会会長)

都市緑化月間行事の一環として、本年も「京都まちとみどり写真コンクール」が開催されました。「緑と公園」、「身近な花や緑」、「まちの水と緑」、「暮らしの中の花」、「みちの緑」、「すまいと緑」等「まちと緑」を主題に、募集致してまいりました。今年は京都らしい景観を守っていこうということで、副題を「伝えたい暮らしと緑の景観」として募集しました。また、特別賞として亀岡市内の写真を対象とした「亀岡市長賞」が設けられました。様々な視点で「まちと緑」を巧みに表現した、たくさんの応募がありました。今回応募点数は415点、166名の応募者がありました。今回の入賞作品について講評を申し上げます。

動きのある作品、表現豊かで、また緑豊かな環境と人々との関わりが上手く表現された、何れも高いレベルの優れた作品ばかりでした。

## 京都府知事賞

大きな木、子ども達の無邪気さ、森の中、昔の記憶がよみがえります。その様子がよく表現できています。  
木の上の子ども達のドキドキワクワクが伝わり、両親が次の用意をと、その様子がよく表現でき、森と人物の一体感が表現された、すばらしく良くできた作品です。

## 京都市長賞

夜の祇園の夜桜です。三脚で構えてしっかりと表現できています。ライトアップは、見た目はきれいで写真の対象によくなります。光源の種類、シャッター速度を考えて、難しいものです。

この作品は、たくさんの条件をクリアして、構図も良く、また、ストロボも使わずに撮影された、良くできたすばらしい傑作です。

## 亀岡市長賞

ひまわり畠、夏の様子が良く表現された作品です。よく、ひまわり畠は全面にひまわりと、表現されますが、この作品は空と畠が二分されて、雲の表現そして、画面に余裕を感じさせ、とても良い作品です。

## (財) 京都府公園公社理事長賞

朝顔のトンネルをくぐる少年の自然さ、構図も良く、お花一杯がよく表現された作品です。

自然あふれた空間の表現、少年の表情と共に、とても良くできた作品です。

## (財) 京都市都市緑化協会理事長賞

緑一杯のお花畠です、屋上とは思えませんね。これからもどんどん栄えていく行く様子が良く、現れています。

雨が降っていたようですが、明るく写って上手くできています。構図も良く、屋上の様子もわかり、実に素晴らしい作品です。

## (社) 京都府造園建設業協会長賞

柳の緑が鮮やかです。空の電線が気になりますが、景観として考えたいものです。

構図も良く、のんびりとした景色がよく表れていて、街の中、川と緑がマッチした所をうまく表現できて優れた作品です。

## 京都新聞社賞

噴水と石を渡る子ども達、そこに花嫁さん、シャッターチャンスが良く、面白い作品になっています。

逆光ですが、暗くならず良く表現できて、微笑ましく、素晴らしい作品です。

## KBS 京都賞

大きな銀杏の見事な大木、子ども達が熱心に落葉を拾っています。銀杏の木を中心に、落ち着いた構図です。のんびりとした、秋の雰囲気が表現できています。

自然とのふれあい、子ども達も動きがあり、素直に撮っていて、良くできた作品です。

## エフエム京都賞

アップでもなく、素直な構成で成功した作品です。街の中で、そして、少しでも花一杯にと、その様子がうかがえる見事な作品です。

このようなお家が沢山増えるといいですね。格子の民家、町並みと、バランスも良く、素晴らしい作品です。

## NHK 京都放送局長賞

立派な楓が大半をしめる作品です。実は下を走る子ども達が主人公です。唐橋西寺公園での、あっという間の出来事でしょう。

シャッターチャンスも素晴らしく、実によく撮れていて、また良く表現できた作品に仕上がっています。

## 富士フィルムイメージング（株）賞

植物園の噴水、子ども達の表情がとても素晴らしい、噴水とのバランスがよくとれて、うまく表現できた優れた作品です。次の瞬間どうなるのかなあ、と思わせる、動きのある作品になっています。

## 優秀賞

「野鳥も憩う」

梅小路公園での一瞬、広々とした所を鳥が、上手く表現できています。動きのある作品になっています。

「初夏の香り」

上手くまとめ上げた作品です。逆光で、手前の緑と門の向こうと、ワンポイントの人物とのバランスが良く、すばらしい作品です。

「風と遊ぶ」

子ども達の表情がいきいきと、落ちてくる枯葉を途中で掴む、その様子が伝わってきそうです。その仕草を、よく捉えています。

「花と緑バラ庭園の和み」

構図も良く、バラ一杯が上手く表現できて、子ども達ものんびりと素晴らしい作品です。

「ほたんの寺庭」

大胆な構成で、インパクトのある作品です。ワイドレンズとほたんの表現、レンズの選択等の上手な良い作品です。

## 総評をいたします。

府民の皆様の参加と協力で、都市の緑化事業が推進されています。人とまちの緑の空間は写真愛好家の格好のモチーフです。本年も数多くの応募がありました。力作ぞろいで今回も選考するのに時間がかかりました。

まず出品のとき、コンクールの趣旨を理解し充分取り入れて下さい。その上で作者の思い、感性、テクニック等で表現してください。

緑あふれる素晴らしい生活空間を、写真愛好家の眼で一層美しく表現していただき、素晴らしい作品が、ますます多く寄せられることを願っております。



第23回京都まちとみどり写真コンクール入選作品集

平成20年3月発行

発行・編集／京都府都市計画協会・(財)京都市都市緑化協会 印刷／株式会社廣済堂